

<報道発表資料>

令和7年8月22日
京都市文化市民局動物園

京都市動物園

第14回「やまねこ博覧会」の開催

京都市動物園では、絶滅の危機に瀕しているツシマヤマネコの現状や、その保全に関する取組をより深く知っていただくため、「やまねこ博覧会」を開催します。「やまねこ博覧会」は平成24年から始まり、今年で14回目の開催となります。

【開催日時】

令和7年10月4日（土）、5日（日）
各日とも午前9時～午後4時
※雨天決行（暴風等の荒天の場合は中止）

【内容】

（1）「サクラちゃん」と一緒（両日）

当園のツシマヤマネコの着ぐるみキャラクター「サクラちゃん」と、対馬市の「たまひめちゃん」と記念撮影をしていただけます。

●実施時間

午前10時30分～10時50分
※両日とも最終受付は10時40分まで

●場所

レクチャールーム前

●参加方法

実施時間に合わせて、レクチャールーム前までお越しください。



（2）協力団体によるブース出展（両日）

レクチャールーム前芝生広場において、ツシマヤマネコの保全活動をしている団体による出展を行います。

●実施時間

午前10時～午後4時

●場所

レクチャールーム前芝生広場

(3) 獣医が行く！

ツシマヤマネコの診療や飼育を行っている獣医師や飼育員が、とっておきのお話をお届けします。

●実施日時

10月4日(土) 午前11時15分～11時30分

●場所

もうじゅうワールド ツシマヤマネコ舎前

(4) ツシマヤマネコ〇×クイズ

ツシマヤマネコに関する二択クイズを行います。正解者勝ち残り戦で、最終2組の勝者には景品をプレゼントします。

●実施日時

10月4日(土) 午後1時15分～2時15分

●場所

麒麟舎北側芝生広場

●定員

120名(整理券制)

●整理券配布時間

午前11時～(定員上限に達し次第配布終了)



(5) やまねこベタベタ

様々なツシマヤマネコの体のパーツ(目、耳、しっぽ、ひげなど)を選び、ホワイトボード上でツシマヤマネコを完成させます。その後答え合せをしながら、ツシマヤマネコについて解説します。

●実施日時

10月4日(土) 第1回・午後2時30分～2時40分

第2回・午後2時50分～3時

●場所

レクチャールーム

●定員

各回につき20名(保護者込み)

●参加方法

レクチャールーム前の専用名簿に記名(午前11時30分～先着順)



(6) 紙芝居の読聞かせ

紙芝居「ツシマヤマネコのシマ」の読聞かせを行います。

●実施日時

10月5日（日）午前11時15分～11時30分

●場所

キリン舎北側 芝生広場（雨天の場合レクチャールーム）

（7）やまねこ講演会

ツシマヤマネコの現状や保全についての講演です。毎月行っている「動物園 DE サイエンストーク」をやまねこ博覧会の中で実施します。

●実施日時

10月5日（日）午後1時30分～2時45分

●場所

レクチャールーム

●演題

『国境の島・対馬の不思議な生き物たち』

（西 護氏 一般社団法人対馬観光物産協会 事務局長）

『ゲノムで読み解くツシマヤマネコ～絶滅危惧種の過去・現在・未来～』

（伊藤 英之 京都市動物園）

午後2時30分から質疑応答の時間を設けます。



●定員

80名（事前申込み・先着順）

●申込方法

（ア）申込方法

京都市動物園ホームページの参加申込フォーム

<https://kyotocity.form.kintoneapp.com/public/kyotocityzoo-sciencetalk>

（イ）必要事項

・参加者氏名（複数名の場合は全員の氏名）

・メールアドレス

（ウ）募集期間

令和7年9月2日（火）～令和7年10月3日（金）

（8）ツシマヤマネコ写真展

全国で飼育されている個体を紹介します。

●実施日時

10月1日（水）～10月26日（日）

●場所

京都の森トイレ南側壁面

【参加費】

無料（入園料は別途必要）

【協力】

対馬市役所、NPO 法人ツシマヤマネコを守る会、NPO 法人どうぶつたちの病院、関西
大学第一高等学校・中学校生物部

【お問合せ先】

京都市動物園 総務課（電話：０７５－７７１－０２１０）

※午前９時から午後５時まで。ただし、動物園休園日を除く。



京都市文化市民局動物園